

授業科目名: 特別演習	単位数: 1単位	担当教員名: 山下 智也
科目番号: SID402	担当形態: 単独	開講時期: 4年前期
オフィスアワー: 火・木曜日14:40～16:10		
1. 授業の到達目標・テーマ 教育基本法などの教育法規、西洋と日本の教育思想の歴史、教授理論、教育課程、学習指導要領などについて学習し、理解を深める。		
2. 授業概要 学校現場に就職する事を目指し、今日の学校教育をめぐるさまざまな問題を、ミクロ(子ども集団)からマクロ(教育行政・政策)まで広い視点で把握できる力を養う。毎回、プレゼンテーションとディスカッション等のアクティブラーニングによって教師としての同僚性を育成することも大きな目標とする。授業形態は演習とする。		
3. 授業計画 第1回:これまで我が国で行われてきた教育改革の歴史的変遷を中央教育審議会等の教育改革の変遷と共に理解する。 第2階:教育課程と小学校学習指導要領の内容について、特に宮崎県において重視される教育政策との兼ね合いから理解する。 第3回:生徒指導と学級経営の内容について、特に宮崎県において重視される教育政策との兼ね合いから理解する。 第4回:日本教育史を中心にこれまでの歴史的変遷を理解する。特に宮崎県の教育政策との兼ね合いについて理解する。 第5回:教育心理学を築いてきた人物とその理論について、実際の学校現場でそれらの理論がどのように活かされるのかについて考える。 第6回:発達の原理及び学習理論について、実際の学校現場でそれらの理論がどのように活かされるのかについて考える。 第7回:我が国で実施されている道徳教育の指導方法について、学習指導要領及び宮崎県で実施されている教育政策との兼ね合いから理解する。 第8回:学校における人権教育について、同和教育から人権教育へ向かっていく背景について理解する。特に宮崎県における人権教育や同和教育の動向について理解する。 第9回:適切な生徒指導の方法について、特に宮崎県の教育政策における生徒指導の現状や方向性について理解する。 第10回:いじめ・不登校に対する指導と取り組みについて全国的な動向と宮崎県の取り組みについて理解する。 第11回:生涯学習と社会教育についての全国的な教育政策及び宮崎県において特徴的な教育政策について理解する。		

第12回:情報教育と環境教育の現状理解が現在どのように取り扱われ、今後どのように展開していくのかについて宮崎県の動向を中心に理解する。

第13回:日本国憲法や教育基本法など教育の目的・理念に関する基本的な法規について、特に教職に就く上で重要な箇所について理解する。

第14回:学校教育法など学校教育に関する法規について、特に教職に就く上で重要な箇所について理解する。

第15回:教職員の配置や服務規程に関する法規について、特に教職に就く上で重要な箇所について理解する。

定期試験

4. テキスト

適宜プリント配布

5. 参考書・参考資料等

・『教育法規これだけは暗記しよう』一ツ橋書店

・『これだけは暗記しよう教育原理』一ツ橋書店

・『教職教養これだけはやっとう』一ツ橋書店

6. 事前・事後学習(事前・事後学習として週2時間以上行うこと。)

事前学習: 毎回次回の予告を行い、次回までの課題を提示する。

事後学習: 学習内容を自分の言葉で他者に説明できるようになるよう努めることとする。授業の冒頭で、前回の授業内容についての説明を求めることがある。

7. 学生に対する評価:

授業の中で実施する小テストの成績と定期試験の結果による総合評価を行う。評価の割合は小テストが全体の50%、学期末試験の成績が全体の50%とする。

8. その他

特になし